

し え ん 便 り

和歌山県立みくまの支援学校 支援部

昨年度に引き続き、しえん便りではシリーズで「合理的配慮」についてお伝えしていきます。

活用してみませんか？「インクルーシブ教育システム構築支援データベース」

平成28年4月1日より「障害者差別解消法」が施行されました。しかし、具体的にはどうしたらいいの？という疑問を持たれている方も少なくないと思います。

そこで、今回は「インクルーシブ教育システム構築支援データベース」を紹介します。これは、国立特別支援教育総合研究所が運営しているデータベースで、「合理的配慮」の実践事例や「関連情報」として関連法令や用語、Q&Aなどインクルーシブ教育システム構築に関する様々な情報が掲載されています。

「インクルDB」とインターネットで検索すると、右図のような画面が出てきます。学校で子どもの特性に応じた合理的配慮を考える際やケース会議などに是非活用してみてください。
(中瀬)



「つなぎ愛シート（個別の教育支援計画）」の活用が県内特別支援学校で開始されました！

「つなぎ愛シート（個別の教育支援計画）」は、教育機関（学校）が中心となって保護者とともに作成する「支援の履歴」です。

和歌山県教育委員会では、子どもたちの自立と社会参加に向けた主体的な取組を支援する視点に立ち、一人一人の子どもたちがもてる力を一層高められるよう、法改正の趣旨を踏まえた「特別支援学校版つなぎ愛シート（個別の教育支援計画）」を、県下統一様式として、作成しました。本校でも、今年度より、家庭訪問等を通じて、保護者及び本人の願いを共有し、共通理解を図りながら、目標設定や支援活動を進めていきます！

〈お問い合わせ先〉

T e l : 0735-31-6101

F a x : 0735-31-6102 支援部 南

